

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	ワークショップ3	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	マンガ・アニメーション科	コース名	マンガコース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	45時間
単位数	3単位			授業形態	講義
教科書/教材	全授業を通して使用するテキストを元にレクチャーを実施。必要に応じてプリントを配布。				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	鈴木 知徳	実務経験の有無・職種	有・マンガ家		
<b>学習目的</b>					
この科目では、マンガを制作する上で重要となるネームについて注目し、様々なアプローチで作品を制作していく。マンガの演出方法や単語を元にショートストーリーを想起する等、作品のバリエーションを増やすことを図り、授業内では毎回課題を提示し、次週に課題を回収・講評を行う。短期間でアイデアを出し、コンスタントに制作を行うことの重要性を認識することを目的とする。					
<b>到達目標</b>					
この科目では、演出力の向上を図ると共に、毎週課題を提示し、1週間でアイデア出しからネーム制作を繰り返し行うため、短期間でアイデアを出す力を身に着けることを主目標とする。様々なお題（三題晰、感情による演出、性格からの動機づけ等）を提示することにより、作品のバリエーションを広げると共に、好みにとらわれることが無く、多種多様なアプローチが可能になることを目標とする					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	この授業では、毎回課題を提示し、次週に回収を行い、翌週に講評会の流れで学びます。課題では演出方法や、単語を元にショートストーリーを想起する等、様々なアプローチで考えることにより、作品のバリエーションを増やすことができます。講評会では、他学生の作品に触れることにより発想力を広げ、同一の題材において表現の多様性も知覚していきます。				
注意点	この授業では、毎週課題の発表・提出・講評が行われるため、欠席すると課題の評価や、自身の作品における演出力と多様性の向上が疎かになります。また先生の話はもちろん、他学生の作品を読むことも授業の一環なので真剣に取り組みましょう。授業の4分の3以上出席しない者は評価しません。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	課題内容を総合的に評価する		
	成果発表 (口頭・実技)	10%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	ネーム演習講座①	プロットの創り方～ネーム作り基本編			
2回	ネーム演習講座②	オープニングの工夫			
3回	ネーム演習講座③	三題晰			
4回	ネーム演習講座④	テンポとリズム			
5回	ネーム演習講座⑤	様々なアプローチ			
6回	ネーム演習講座⑥	ギャップと共感			
7回	ネーム演習講座⑦	内面を絵で表現する			
8回	ネーム演習講座⑧	「大ウソ」をつく			
9回	ネーム演習講座⑨	キャラクターに共感性を持たせる			
10回	ネーム演習講座⑩	性格からの動機づけ			
11回	ネーム演習講座⑪	主人公には弱点を、ライバルには欠点を			
12回	ネーム演習講座⑫	トラブルメーカー～第3のキャラクター			
13回	ネーム演習講座⑬	ストーリーの展開力～葛藤をつくる			
14回	ネーム演習講座⑭	世界観～その他のアプローチ			
15回	まとめ	全体を通しての講評会			